

第33回 全日本実年ソフトボール大会 実施要項

1. 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
2. 後援 大分県・大分県教育委員会・大分市・大分市教育委員会・(公財)大分県スポーツ協会・大分市スポーツ協会・大分合同新聞社
3. 主管 一般社団法人 大分県ソフトボール協会・大分市ソフトボール協会
4. 会期 令和6年8月31日(土)～9月2日(月) [予備日 = なし]
5. 会場 大分市 別大興産スタジアムなど
6. 参加チーム 48チーム
7. 参加資格 (1) (公財)日本ソフトボール協会に各支部(各都道府県協会)を通じて令和6年度の加盟登録をした、実年チームに限る。
(2) 所属長が身体・人物ともに適当と認めた者。
8. チーム編成 (1) ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
①監督1名
②コーチ2名
③スコアラー(記録員)1名
④選手25名以内
(2) 選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める。
(3) 外国人選手がいる場合は、通訳1名のベンチ入りを認める。
9. 出場資格 (1) 本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
(2) 最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない
(3) 監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
(4) 監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。
ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
①公認コーチ1～4
②ソフトボールスタートコーチ
③公認準指導員
(5) 指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
(6) スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
10. 申込方法 出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、**令和6年7月29日(月)までに下記宛に申し込むこと。**
(1) 主催者

(公財)日本ソフトボール協会 Email : jsaoffice@softball.or.jp 所在地 : 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
--

①送付物(コピー)
参加申込書押印の用紙・プログラム掲載用選手名簿・指導者資格登録証・登録名簿(B表)
ただし日本協会登録システムの登録チームは、登録名簿の送付は不要。
②所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受けること。
(2) 第33回全日本実年ソフトボール大会 参加申込先

清水 貴彦(大分市ソフトボール協会) Tel(携帯) : 090-1198-1651 Email : shimi-94315@hiz.bbiiq.jp ※郵送・持参により参加申込するチームは、住所を個別にお問い合わせ下さい。

①送付物(原本・またはスキャンコピー) : 参加申込書
②送付物(データ) : プログラム掲載用選手名簿
※プログラム掲載用選手名簿は、**Excel(エクセル)データのまま送付**すること。
11. 参加料 (1) **1チーム50,000円。**
(2) 参加料は**チーム名**でお振込み頂き、振込手数料はチームにてご負担ください。

①名義人 : オオイタケンソフトボールキョウカイ ②金融機関 : ゆうちょ銀行 a. ゆうちょ銀行から振込む場合 = [記号]17250 [番号]20303011 b. 他金融機関から振込む場合 = [店名]七二八 [店番]728 [口座種別]普通預金 [番号]2030301
--

12. 競技規則 2024年度 オフィシャルソフトボールルールによる。
13. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会 検定ゴム製3号球(内外ゴム(株製)とし、主催者が準備する。
14. 試合方法 (1) 試合方式はトーナメント戦とする。
(2) 1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しい回に入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次の回からタイブレークにより試合を続行する。
ただし、タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は抽選により勝敗を決定する。
(3) 5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
(4) 決勝戦は時間制限を設けず、3回15点以上・4回10点以上・5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
(5) サスペンデッドゲームを採用する。
15. 表彰 (1) 優勝チームに表彰状・優勝旗・優勝杯・優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに表彰状・準優勝杯・準優勝メダルを授与する。
(3) 第3位チームに表彰状・第3位メダルを授与する。
(4) 優勝旗・優勝杯・準優勝杯は持ち回りとする。
(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。
16. 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。
17. 組合せ抽選 (1) 試合の組合せは、令和6年8月1日(木)19時より大分市 大分東部公民館において、主管者立ち会いのもと公開代理抽選によって決定する。
(2) 決定した組合せ・球場・試合開始予定時刻等は、「(一社)大分県ソフトボール協会ホームページ」・「大分市ソフトボール協会 掲示板」でも公開する。
18. 監督会議 (1) 令和6年8月30日(金) 14:00～ サイクルショップコダマ大洲アリーナ研修室1,2
〒870-0908 大分県大分市青葉町1番地 TEL:097-551-1511
(2) 監督またはその代行者は、必ずユニフォームを着用の上参加すること。
19. 審判・記録会議 (1) 令和6年8月30日(金) 15:00～ サイクルショップコダマ大洲アリーナ研修室1,2
〒870-0908 大分県大分市青葉町1番地 TEL:097-551-1511
20. 開会式 (1) 令和6年8月30日(金) 16:00～ 別大興産スタジアム
〒870-0908 大分県大分市青葉町1番地 TEL:097-551-2000
(2) 開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。
9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(3) 悪天候時は開催しない。
21. 保険 (1) 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円・入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。
(2) 各自健康保険証を持参しスポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
22. その他 (1) 出場チームは必ず引率責任者/監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。
棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する。
(3) 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
(4) 本大会主催者および主管者が、大会広報のために写真および動画を撮影し、ウェブサイト等に掲載することがある。
(5) 宿泊および昼食(弁当)を希望するチームは、下記指定旅行会社を利用すること。□案内ができ次第、大分県ソフトボール協会ホームページに掲載する。

『第33回全日本実年ソフトボール大会宿泊・お弁当デスク』担当：高村・比良
株式会社JTB大分支部 〒870-0026 大分市金池町1-1-17 JTBビル2階
問合せメール：eigyo_oita@jtb.com FAX:097-534-9197
営業時間：10:00～17:00(土・日・祝日休業)

宿泊の斡旋が不要のチームも、宿泊先を大会事務局へ連絡すること。

- (6) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。

23. 大会事務局

大分県ソフトボール協会 事務局長：柚木 徹(ゆのき とおる)

Tel(携帯)：090-1191-7131 Email：yunoki-tooru@oen.ed.jp

※大会参加申込に関する事項(お問い合わせ)は、前記10-(2)参加申込先：清水まで。